



福島県

佐藤

のぞみ
希さん(棚塩)

取材者：地域社会デザイン・ラボ 中島
取材日：6月3日

避難中、多くの人に助けられた 恩返しができたなら

震災発生時、小学校2年生（8歳）だった佐藤さんは、今春から高校1年生。震災後は7回の引っ越しを余儀なくされましたが、現在はいわき市内に建てた自宅でご家族と共に元気にお暮らしています。避難中のご苦労についてはあまり語らず、「たくさんの人に助けられた」「友達が増えた」と話す満面の笑顔が印象的でした。



▲ご自宅の庭にて、佐藤さん

◆高校では弓道に熱中
高校では弓道部に所属しています。きっかけは、部活紹介で先輩たちが弓を引く姿を見てかっこいいなと思ったからです。弓は、「神様の道具」と考えられていること、弓を引く前の一連の動作には一つ一つ意味があることなどを先輩から教わって、ますます興味が湧いてきました。
今はまだ弓を持たずに、腕の伸ばし方や肩の骨の入れ方といった基本を丁寧に教えてもらっています。平日はほぼ毎日練習、大会の前などは土日でも練習があって、忙しいけれど楽しいです。先輩たちが結構強いです。そういう伝統を私も引き継げるようになれたらなと思って練習を頑張っています。
将来のことはまだ具体的にないけれど、高校を卒業した

ら大学に進学して将来の職業を選択する幅を広げ、何か人の役に立てるような仕事に就けたらいいなと思います。
◆悪いことばかりではなかった避難生活
震災が起きた時、私は小学校2年生でした。避難先の新潟県と日立市の小学校に通い、中学校に入学する時にいわき市勿来町に引っ越してきました。母の話では震災後、計7回引っ越したとか。私としては避難先で親しくなった友達と別れるのが一番つらかったかな。でも悪いことばかりではなかったと思います。もし震災がなかったらここには住んでいなかったでしょうし、ここに住んでいなければ今仲のいい友人たちとも知り合えなかったです。今でも、新潟の避難所にいた時に親切にしてくれた女の子とは連絡を取り合ったり、たまに会ったりしています。
浪江時代の友人とも結構仲良くしています。夏休みに遊びに来てくれる子もいるし、去年11月に行われた十日市祭では久しぶりに幼なじみたちと再会しました。みんな同じような経験をしているから、なかなか会えなくても心が通じ合える気がします。

◆震災前のような明るい浪江に
浪江の自宅はそのまま残っているのですが、週末、たまに母と一緒に浪江に帰ります。家に行く途中、小学校や昔よく遊んだ場所に寄ってもらって、懐かしいねえとみたいな。小学校の校舎の外観は私が通っていた頃と変わっていないんです。でも、校庭はがらんとして雑草が生えたり、また新しくお花が植えてあったり。7年間あってあつという間ですね。
浪江の自宅の近所には週末だけ浪江で過ごすという人も結構います。うちも片付けやクリーニングをしている最中で、母は、たまに帰ったり親戚の人が浪江に行ったりする時に使ってもらえたらいいね」と話しています。まだ時間はかかるでしょうが、だんだん震災前みたいな明るい浪江になったらいいなと思います。
それから私たちのような経験をしたことのない人の方が多いと思うので、この先大きな災害があった時、こういう場合はこういうふうに関わるといい」と周りの人に伝えるなり自分自身が動くことで、あの時の経験がちょっとでも役に立ったらと。避難先でたくさんの人に助けられていたので、恩返しができると思います。



浪江の ころ通信

・第86号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、町内全域に出されていた避難指示は、平成29年3月31日に「帰還困難区域」を除き解除されましたが、多くの浪江町民は福島県内外に分散して避難生活を続けています。町を取り巻く状況が徐々に変化する中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

“浪江のころプロジェクト”は、町民の皆さんの声を「浪江のころ通信(※1)」を通してお届けし、皆さんの思いや暮らしぶりを発信・共有しようとするものです。

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※2)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町と連携し「浪江のころ通信」を編集・発行しています。

- ※1 浪江のころ通信は、町民の皆さんがお話した「ころ」を伝えることを大切にするため、取材者が聞き取ったまとめた原稿をほぼ原文のまま掲載しています。
- ※2 一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

「浪江のころ通信／第86号」への感想をお寄せください。

【連絡先】〒979-1592
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
「浪江のころ通信」宛
FAX.0240(34)4593

